

## 進路講演会 実施要項

## 1 期日等

- (1) 期 日 平成26年12月17日(水)
- (2) 対 象 全校生徒
- (3) 時 間 15:05～16:35 (講師紹介・質疑応答・お礼を含む)
- (4) 会 場 日向高等学校 体育館
- (5) 講 師 メディキット株式会社 代表取締役会長 中島弘明 氏  
コーディネーター：日向市キャリア教育支援センター長 水永正憲 氏
- (6) 演 題 『未知を拓き 道を拓く』(全3回)  
第3回『「これからをどう生きていくのか」を語るフォーラム』

## 2 当日の流れ

- 13:05～14:55 5・6限目授業(清掃カット)
- 14:55～15:05 生徒移動(6限授業終了後)
- 15:05～15:10(5) 講師紹介
- 15:10～15:20(10) 会社紹介DVD
- 15:20～15:50(30) 中島会長・水永氏「商品開発・グローバルな視点など」
- 15:50～16:20(30) 生徒の夢や将来の生き方等について、  
中島会長からのアドバイス  
【代表生徒 平井三智(3-1)、東駿太(2-7)、長渡裕大(1-6)】
- 16:20～16:30(10) 中島会長・水永氏「若者へのメッセージ(地域を創る)」
- 16:30～16:35(5) 質疑応答・生徒代表のお礼の言葉

## 3 係分担

業務	担当者	備考
総括	校長・教頭・谷口・甲斐史	講師との連絡調整
講師接待	校長・教頭・谷口・甲斐史	控え室での対応
会場設営・撤収	甲斐史・河野・友重・野別	演壇・パソコン・マイク・お茶 等
整列指導	首藤・河野・友重・野別	整列指導
進行	首藤	進行
お礼の言葉	高木	3年( )
演題垂れ幕	菅拓	演題垂れ幕作成
所感カード	甲斐史	所感カード準備、礼状・感想文送付
記録	甲斐史	写真・映像による記録
報道関係	甲斐史	報道機関への連絡・対応

## 4 その他



講師： 中島 弘明氏 (メディキット株式会社代表取締役会長)

コーディネーター： 水永正憲氏 (日向市キャリア教育支援センター長)

「これからをどう生きていくのか」を語るフォーラム

記録用紙

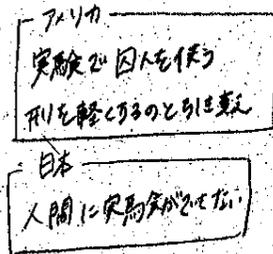
カテゴリー  
体内に挿入して  
検査や治療を行う  
一体成型型カテーテル



逆流を防ぐ  
開閉に7年かかった

1本成功してのが大変だった  
失敗したことがない  
→ 成功するまで続けるのが

カテーテルを開発するために  
多くの専門家が知識を  
傾けて、多額のお金をかけた  
アメリカで学ぶには工場は森の  
中にあった → きれいな空気を  
使うため



アメリカ → 理系 → カテーテル開発  
多くのことを聞いて学んだ  
目標を持つこと  
それに伴って行動力  
を起すことが必要  
グローバルが並ぶ  
外国の慣習にシフト  
できる → どの国に行っても  
大丈夫になる能力を  
見につけることが大切

過去あったことは考えか  
自分の未来のことを考える  
外国人は未来のことを考える  
失敗を悔むことも経験に作る  
経験は自信に作る  
途中から投げ出さずに  
勉強のやりかたも自分のやりかた  
コミュニケーション能力、英語  
英語以外の言語  
道は1つではない  
ある方向に向かっている時は  
別の道を見つかることもある  
日々の努力が重なって木が  
1日1日自分が率先してやる  
自分のペースで進める  
何かの自信のあるものを  
持つことが

感想

今日の講演会を通して私達はどう生きべきなの  
か、これからどのように生きていけばいいのかが少し学ぶことが  
できたと思います。私が次に実行できると思ったのが  
目標を持つことだと思います。毎日過すように中々小さい目標  
でもいいから持つとすれば、より楽しい日々が過すのでは  
ないかと思いました。しかし、目標を持っていても行動に移  
すためには意味があまりありません。しかし自分の決めた目標  
は達成するために努力したいと思いました。また私がいいと  
思った言葉は「過去あったことは考えない」です。私はよく過去の  
ことを思い出して後悔したり、過去の失敗を思い出して前に踏  
み出せなかったりしているなと思いました。過去のことを振り返る  
時間を、これからの自分に向けて考える時間に変えていけたら  
いいなと思います。また、中島さんが何度もおっしゃっていた  
「何かの自分の自信のあるものを作る」ということも大切にして  
いこう。私にはまだ自信の持てるものがないので、これから先  
夢に向かって進んでいく中で何か自信の持てるものを見つ  
けたいと思います。今日は自分の将来に向けて考える良い機会に

class ( )-( ) No. 氏名 ( ) ( ) ( )

感想

講師：中島 弘明氏 (メディキット株式会社代表取締役会長)

コーディネーター：水永正憲氏 (日向市キャリア教育支援センター長)

「これからどう生きていくのか」を語るフォーラム

記録用紙

カッター (1mm - 16mm, 10cm - 2m)

→ 重み付けの変更

「世界」初めて

2つ「金属製」

1つの「L」は、プラスチックは「L」は NEW 7年前

17年間 → 1つ → 2つ → どう変えたいか (1つ = 経島) → 住みやす!

3ヶ月 ← しがらみは生活 (単身に勝利) WIN

「医療」の工場があった → 未来性がある → 最先端技術

(丘の上、山の上) 2つ「いいもの」 明確な視点 Too Frupe.

矢口のお仕事は一生の損 考え直す時は必ず、このことは 考えない ⇒ 未来を楽!! 「日幸代」(2つ)

「穿め方」

人間は目標をもつ! → 行動をおこなす!

▶▶ 他国で生活!! 自分、自分を磨く!!

「好きな事を徹底してやる (何があっても投げやん!!)

今回の進路講演会を受けて心に残った言葉は3つあります。1つ目は「人間は目標を持ち、行動をおこなえばならぬ」という言葉です。私の将来の夢は、保育士と保育士になる、保育園に行きたい子供たちを助けたいと考えています。また、虐待を受けたり子供たちを助ける仕事にもつきたいと考えています。子供たちが笑顔になることです。2つ目は「扶具(経島)」という言葉です。私は、今更、勉強も音読も、扶具をしてきました。でも、その扶具が「今」は大きな自信になっています。これからまたその扶具を繰り返して、その扶具で得た自信を将来に生かしていきましょう。3つ目は「好きなことを徹底する」という言葉です。私が今徹底していることは音読です。私は吹奏楽部に所属しています。これから仲間全員と一緒に団結して全力で頑張りたいです。今回の講演会で学んだことを将来に生かして、人に役立つような人生を歩んでいきたいです。

class ( ) ( ) No. 氏名

野球のほかに自分の好きなことをひたすらに!!

講師: 中島 弘明氏 (メディキット株式会社代表取締役会長)  
 証券会社→医療 (文系→医療) 「好きなこと物の上手な人」  
 コーディネーター: 水永正憲氏 (日向市キャリア教育支援センター長)  
 「考えろ!」と叫ぶ!!  
 「これからをどう生きていくのか」を語るフォーラム

1つの事に深く→自分の自信に!!  
 記録用紙  
 1mm  
 どういう考え? 色々な道を考える  
 色人好んの助言に基づいて  
 一体成形型...世界初!! (4年前) 医療の工場を初めて見た  
 森の中「これは良い!!」  
 苦勞は無い!!  
 「仕事を投げやる事が嫌い!!」←最後まで続ける  
 ↳失敗は無い!!  
 リーダー...自分がや、て教える  
 「慣れるよ、慣れる!!」  
 「聞くのは一番、知らぬは一生懸命」  
 人に聞くべし!!  
 先輩に聞け!!  
 「目標を持つべし!!」  
 「自分が自分を磨く」  
 ↳行動  
 「失敗は経験に繋がる」  
 「時代に進んでいるんだ!!」  
 「時代は進んでいるんだ!!」  
 「失敗を経験に繋がる」  
 「好きなことをひたすらに!!」  
 「自分の在り方を見つける」  
 「過去はあったことは考えるな!」  
 未来のことを考えろ!

感想

今日の講演会では、本当に色々な事について学ばれました。  
 まず、メディキットについて、改めてすごいところなんだなと思  
 いました。世界初の「一体成形型カテーテル」を作ったというのは  
 驚きでした。そういう物を日々開発・製造している工場が私の  
 住んでいる東郷にあるのは誇りだなと思いました。  
 次に今回の講演では心に響く言葉が数々あり、忘れな  
 いで心にとめておこうと思いました。一番大事にしようと思っ  
 たのは「物事を投げずに最後まで続けろ、失敗はない」という  
 言葉です。私はよく色々な事を投げ出します。それが失敗のもと  
 なんだと付けられます。今からは最後まで投げ出さずやりま  
 すと思えました。とうやうや成功をつかめようと思えます。  
 最後に、中島さんが何度もおっしゃった「好きな事をひ  
 たすらに!!」という事を忘れずにしようと思いました。その事  
 に深くうちこんで、自分の自信に。これが大事だと思いま  
 した。これから生きていく上で、今日学んだ事を、教えて  
 くれた方々への言葉を胸に刻んで生きていきたいと思います。  
 class ( ) ( ) No. 氏名

感想

講師：中島 弘明氏 (メディキット株式会社代表取締役会長)

コーディネーター：水永正憲氏 (日向市キャリア教育支援センター長)

「これからをどう生きていくのか」を語るフォーラム

記録用紙

① 一体型カテーテル

様々な人のアドバイス

深く学び  
専門  
誰にも負けない  
何か

7年目 → や、と本できた

・習れるし習れる

できるまでやり続ける

・聞くととけし時の暇 自分からたのしみ

世界で初めて

・知りたことは11倍聞く

そのことを最後までやり抜く

目標を持つ

失敗はT20 → 成功形までする

行動を起こす

自分の工場を見せる ← 外国の人に

これから 日本 < 海外

医療工場に驚き

→ 自分が自分でいかに  
どこにでも対応

アクリル

ヨーロッパ

「これでいいのかが」 → 常に自己否定して  
新しいものにチャレンジ

↓  
裏技

↓  
対外数

実験が進む

過去は考えない → 未来を考える

日本はX

誰よりも早く先をいく

時代はどんどん進む

失敗は経験 → たかさんした方がいい

② 自分のあり方 → コミュニケーション能力 1-9-シフト → 36時間して

「これからをどう生きていくのか」ということは最近ずいぶん考えていることです。自分の将来をどうして行けばいいのかと思っていました。今回中島さんの話を聞いて少しヒントを得た気がしました。中島さんの言っているところは失敗を成功へ変えてしまうところだと思います。そして何回失敗してもくじけさせられる気持ちがあることだと思います。

私は失敗をしないようにと考えてしまいます。そして失敗するのが嫌で行動をおこせないのでいます。中島さんを見習ってみたいです。中島さんの考え方は良い意味でポジティブだと思いました。過去を考えないという考え方も、できるまでやり続ける考え方もしてみたいとは思いますが、なかなかできないと思います。今日のフォーラムではたくさんワードができました。1つ1つがこれからの私の人生のどこかで必要になってくるような気がしています。

ちゃんと心にためて、これからの人生にしっかりと活かしていきたいと思っています。

class ( ) ( ) No. 氏名

## 「これからをどう生きていくのか」を語るフォーラム (進行案)

2014.12.15

- ・日時 2014年12月17日(水) 15:05~16:35
- ・場所 日向高校 体育館
- ・参加者 日向高校 全校生徒 (1~3年 660名)
- ・講師 (株)メディキット 代表取締役会長 中島 弘明氏
- ・生徒代表パネラー 平井三智(3年)  
東 駿汰(2年)  
長渡裕大(1年)
- ・コーディネーター 日向市キャリア教育支援センター長 水永正憲

### 15時05分

#### 1. 導 入 (5分)

- ・趣旨説明 (校長先生)
- ・講師、コーディネーター、生徒代表パネラー の紹介 (校長先生)

○今日はこの日向で生まれ、高校時代を日向で過ごし、メディキットを創業し、一代で世界の医療機器メーカーに育て上げられました中島会長に、これまでどうやって夢を描き実現してこられたのか、といったお話を語っていただきたいと思います。

そして皆さんと一緒に、「これからをどう生きていくのか」について語り合い、考えていきたいと思います。

○先ず最初に、メディキットとはどんな製品を作っていて、どんな会社なのかということを理解してもらうために、メディキットの会社紹介DVDを見てもらおうと思います。

### 15時10分

#### 2. メディキット 会社紹介DVD視聴 (15分)

### 15時25分

#### 3. 中島会長が語る 開発物語、事業展開の経緯、経営信条・・・ (25分)

○今、見てもらいましたメディキットの会社紹介DVDで、カテーテルや医療機器のことは理解できたでしょうか。

カテーテルとは何か、中島さんが世界で初めて開発された一体型カテーテルのどこが難しかった、よく解らなかつたかもしれませんので、私の方から画像で少し補足して説明したいと思います。

⇒パワーポイント資料で画像を説明

○一体型カテーテルを開発されるまでのご苦労や経緯についてお話しいただけませんかでしょうか。

● (中島さんから話し)

○アメリカに渡られて開発と営業をされるのですが、一番ご苦労されたことはどんなことだったでしょうか。

● (中島さんから話し)

○中島さんはいつも「これでいいのか？」と繰り返して常に自己否定しながら、日々新しいことに挑戦されてきたと本の中でもお書きになっていますが、このあたりについて少し具体的なお話しをしていただけませんかでしょうか。

●（中島さんからお話し）

○中島さんは大学では文科系で卒業後も証券会社で仕事をされていたのですが、医療機器の開発という科学の勉強はどうやって身に付けられたのでしょうか。

●（中島さんからお話し）

○これまで失敗した時の話とかもご紹介いただけませんかでしょうか。

●（中島さんからお話し）

○中島さんの高校生時代はどんなことを考えたり活動されたりしていたのでしょうか。

●（中島さんからお話し）

## 15時50分

### 4. 生徒の皆さんが語る 夢や将来の生き方について (30分)

○それでは、これから生徒の皆さんから、夢や将来の生き方について語ってみたいと思います。先ず最初に、3年生の平井さんをお願いします。

●（平井さん）

- ・幅広い分野の勉強をしたい。人口減少問題など社会的な問題の解決に貢献したい。
- ・まだどんな職業について、そういったことを実現するかのイメージがまだ描けていない。

○関連して一つ質問をして、少し深める。

●（平井さん）

○平井さんの話をお聞きになって、中島さんからご感想とアドバイスをお願いできますでしょうか。

●（中島さんからお話し）

○それでは次に、2年生の東君からお願いします。

●（東君）

- ・大学は法学部にすすんで、将来は裁判官になりたいという夢がある。
- ・しかし、ほんとうに何になりたいか、まだ迷っているところもある。

○関連して一つ質問をして、少し深める。

●（東君）

○東君の話をお聞きになって、中島さんからご感想とアドバイスをお願いできますでしょうか。

●（中島さんからお話し）

○それでは次に、1年生の長渡君からお願いします。

●（長渡君）

- ・化学や物理が得意なので、大学は薬学部すすんで、薬剤師か医薬の研究の仕事がしたい。
- ・薬剤師か、創薬研究か、どちらをめざすべきか迷っている。

○関連して一つ質問して、少し深める。

●（長渡君）

○長渡君の話をお聞きになって、中島さんからご感想とアドバイスをお願いできますでしょうか。

●（中島さんからお話し）

○それでは、生徒の皆さんから中島さんに質問を一つずつしてもらおうと思います。

先ず、東君からお願いします。

- (東君)
- (中島さんからお話し)

○次に、長渡君をお願いします。

- (長渡君)
  - ・これから高校で2年余を、どんなことを大切にして、どんな心構えで過ごしたらいいか、アドバイスをお願いします。
- (中島さんからお話し)

○次に、平井さんからお願いします。

- (平井さん)
  - ・幅広く勉強したいと思っておりますが、浅くなってしまってもいけないと思うし、どんな風に学べばいいのか、アドバイスをお願いします。
- (中島さんからお話し)

## 16時20分

### 5. 皆さんへのメッセージ (10分)

○中島さんは、これまで最初に工場をお作りになる時に、日向に工場建設されていますし、また美術館も日向にお作りになりましたし、今は日向にお住まいになっていますが、ふるさと日向にはどんな思いをお持ちなんですか。

- (中島さんからお話し)

○それでは、最後になりますが、高校生の皆さんたちに、贈るメッセージをお願いできますでしょうか。

- (中島さんからお話し)

○高校生の皆さんには、めざしていく道はいくつもあると思います。

「広く世界を目指してグローバルに羽ばたいていく人」も生まれて欲しいと思います。

しかし合わせて、「この日向の地域で新しい価値を創っていく人」も生まれて欲しいと思います。

いろんな、多様な生き方があっていいと思います。

今日の話聞いて、是非、「将来、どう生きるのか」という問いをもう一度真剣に考えて、悩んで欲しいと思います。

○今日は、長時間にわたりまして、中島さんにはお世話になりました。ほんとうにありがとうございました。

3人の生徒の皆さんも大変ご苦労さまでした。

それでは、以上で「これからをどう生きていくのかを語るフォーラム」を終わりたいと思います。

どうも、ありがとうございました。

## 16時30分

- 生徒代表の御礼の言葉。

## 16時35分 (終了)

以 上